

県勢、堂々行進



近畿インターハイ

開幕

高校生スポーツの祭典、全国高校総合体育大会（インターハイ）は28日、皇太子さまを迎えて和歌山市の和歌山ビッグホールで総合開会式が行われ、開幕した。大会技が実施される。



全国高校総合体育大会の総合開会式で入場行進する県選手団＝和歌山ビッグホール

開会式では選手を代表して星林（和歌山）ヨット部の桑原洋樹と紀央館（和歌山）陸上部の酒井梨々華が「多くの人に感動と元気を届けられるよう、正々堂々と全力で競技することを誓います」と宣誓した。

県勢は男子27、女子23競技にエントリー。開会式では選手団総勢700人（水泳を除く）のうち、本部役員と陸上競技の計17人が参加。31番目に登場し、旗手を務める高松一陸上部の大隅愛を先頭に堂々と行進。メインスタンド前では「Kagawa」の文字が入った白色の帽子を掲げ、笑顔で観客の拍手と声援に応えた。

兵庫県の洲本市文化体育館で相撲が始まった。29日には高校横綱が決まり、陸上、バスケットボールなども競技を開始する。

拳握りしめ氣勢上げる 県選手団

〇…総合開会式を前に県選手団の激励会があり、県高体連会長の竹内秀夫団長は「普段の練習での気持ちを忘れず、ベストを尽くしてほしい」と期待を寄せた。

西原義一県教育長も駆けつけ、「競技ではリラックスして、自分の実力を

精いっぱい出せるよう頑張ってください」とエールを送った。

最後に竹内団長の掛け声に合わせて、全員で拳を握りしめて「オー」と氣勢を上げ、競技本番での活躍を誓っていた。



競技本番に向け、氣勢を上げて意気込む選手ら＝和歌山ビッグウェーブ

旗手を務めた大隅（高松一）

「雰囲気楽しめた」

〇…総合開会式の入場行進で、県選手団の旗手を務めた高松一陸上部の返った。

大隅愛。大役を終えて「最初は緊張もあったが、華やかな雰囲気の中で楽しめた」と走り高跳びに出場する。

「緊張しすぎずに楽しんでほしい。そうすれば結果は付いてくる」と自然体で挑むことを強調。「リレはチームベストの47秒台。走り高跳びは決勝に進みたい」と、それぞれ目標を掲げている。

高松南 黒星発進 相撲団体予選

全国高校総合体育大会（インターハイ）第1日は28日、兵庫県の洲本市文化体育館で相撲を行った。県勢は団体の高松南が予選1回戦で岡山理大付に0-5で敗れ、黒星